

第26回地域福祉実践研究セミナーin 岩手・はなまき開催要綱

【テーマ】世界がぜんたい幸福になる地域づくりをめざして

～人口減少にも負けず、災害にも負けない、そういう地域をわたしたちはつくりたい～

1 開催趣旨

地域共生社会の実現に向けて、社会福祉法が改正されるなど地域福祉をめぐって大きな転機を迎えており、今日の地域福祉を推進するうねりの一端は、この「地域福祉実践研究セミナー」が創りだしてきた成果でもある。

今回のセミナーの主な舞台となる、岩手県花巻市は、詩人・童話作家である宮沢賢治が、岩手県をモチーフとして名付けた「イーハトーブ」の地であるとともに、戦後の混乱・困窮期から、困窮者の救済事業「よるひる銀行」に社会福祉関係者が取り組み、全国に世帯更生運動が広まるなど、「世界がぜんたい幸福」を願う支えあい活動が、受け継がれている。

本セミナーは、岩手県、岩手県社会福祉協議会をはじめ、花巻市、花巻市社会福祉協議会、花巻市内および近隣市町村の関係機関・団体などが、協働して実行委員会を組織し、日本地域福祉研究所とともに諸準備に取り組んできた。

また、東日本大震災から10年の節目となる、この岩手県の復興から成長のあゆみ、そして、後世に伝えるべき災害への備えについて、関係者が共有する必要がある。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況で、本セミナーの開催が一年延期を余儀なくされた中で、地域福祉の状況が大きく変容しており、開催方法を会場参加とあわせて、オンライン参加を新たに取り入れ、全国から多くの参加が得られる新たな取組を導入した。

本セミナーでは、国が「全世代・全対象型地域包括支援体制」の新たな福祉ビジョンとして、打ち出した、地域共生社会と包括的支援体制の実現をめざし、今日的な政策と花巻市や県内市町村の先駆的な実践活動、そして裏付けになる研究を重ねて、参加者一人ひとりがともに学び合うセミナーとしたい。

2 開催期日 令和3年 8月 19日(木)～ 21日(土)

1日目 全体会 (動画配信サービスでのライブ配信を併用)

2日目 ワークショップ7会場

(ビデオ会議システムによるオンラインセミナーを併用)

3日目 全体会 (動画配信サービスでのライブ配信を併用)

※2日目のワークショップにオンライン参加の場合、カメラ付きパソコンが必要です

3 会場 総合営農指導拠点センター、花巻市文化会館、花巻市総合福祉センター 他

4 主催 第26回地域福祉実践研究セミナー実行委員会(事務局:花巻市社会福祉協議会)
特定非営利活動法人日本地域福祉研究所

5 共催 岩手県/花巻市/岩手県社会福祉協議会/花巻市社会福祉協議会 順不同

6 後援 岩手県民生委員児童委員協議会/花巻市民生委員児童委員協議会/花巻ボランティア連絡協議会/岩手県立大学/東北福祉大学/東北文化学園大学

順不同

7 参加費 【会場参加】

一般6,000円、学生2,000円(資料代、2日目分科会参加費)

【オンライン参加】

一般4,000円、学生1,000円(2日目分科会参加費)※資料は各自でダウンロード
※印刷資料希望の場合、別途、一般2,000円、学生1,000円(郵送配布)

【岩手県内参加者※会場参加・オンライン参加いずれも】

一般2,000円、学生1,000円(資料代、2日目分科会参加費)

【1日目 鼎談、シンポジウム】(会場参加・オンライン参加)

一般・学生ともに1日目のみの参加 無料

- 8 参加対象 行政職員、社会福祉協議会役職員、社会福祉法人・NPO法人役職員、コミュニティソーシャルワーカー、地域福祉活動実践者、民生委員・児童委員、学校関係者、地域福祉に関心のある方

9 プログラム

【1日目 8月19日(木) 13:00~17:30】 全体会 会場 総合営農指導拠点センター

◆動画配信サービスでのライブ配信によるオンラインセミナー

【定員 会場参加 150名】

○受付 12:00~12:50

○開会式 13:00~13:15

・挨拶

主催者挨拶	特定非営利活動法人日本地域福祉研究所	理事長	大橋 謙策
県社協会長挨拶	社会福祉法人岩手県社会福祉協議会	会長	長山 洋
市長挨拶	花巻市(開催地)	市長	上田 東一

○基調説明13:15~13:35

「花巻市の地域福祉の源流」

～イーハトーブの実現に向けた花巻の地域福祉の取り組み～

花巻市社会福祉協議会 高橋 照幸 会長(実行委員会委員長)

○鼎談 13:35~15:05 (花巻市の地域福祉の先駆性、特徴紹介を目的に開催)

「互いに認め合い、支え合い、幸福を実感できる地域社会の実現」

～イーハトーブ岩手・はなまきから、人口減少に向き合う地域福祉のひとづくり、まちづくり～

岩手県	千葉 茂樹	学術文化特別参与(前副知事)・岩手県立大学理事長
花巻市	上田 東一	市長
日本地域福祉研究所	大橋 謙策	理事長

○シンポジウム 15:20~17:20

「東日本大震災後10年からの提言」

～災害に備える・災害に負けない地域福祉のまちづくり～

シンポジスト

岩手県社会福祉協議会	右京 昌久	元事務局長
宮古市社会福祉協議会	有原 領一	総務課長
釜石市役所	村上 徳子	地域福祉課長
陸前高田市民生委員児童委員協議会	及川 昇	会長

コーディネーター

宮城 孝氏(法政大学現代福祉学部福祉コミュニティ学科教授)

【2日目 8月20日(金) 10:00~16:30】 分科会 ※会場 花巻文化会館ほか
○受付 9:00

◆ビデオ会議システムによるオンラインセミナー

【定員 各分科会・会場参加 20名、オンライン参加 30名】

①地域共生社会の実現に向けた農福連携の新たなチャレンジ

「農業と福祉をつなぐ将来へのチャレンジ」～農福・障農連携で地域づくり～
アドバイザー

宮城 孝氏(法政大学現代福祉学部福祉コミュニティ学科教授)

宮城 好郎氏(岩手県立大学社会福祉学部社会福祉学科教授)

三浦 剛氏(東北福祉大学総合福祉学部社会福祉学科教授)

実践報告者

① 高松第三行政区ふるさと地域協議会 事務局長 熊谷 哲周氏

② 社会福祉法人悠和会「アールペイザンワイナリー」

栽培・醸造責任者 高橋 和也氏

③ いわて水産持続化共同企業体

事務局 四ツ目商事株式会社 取締役専務 佐々木 和也氏

社会福祉法人大洋会 障がい者施設 担当者(交渉中)

②東日本大震災から10年後、現在の人と地域の生活課題

「東日本大震災から10年の地域復興のあゆみ」

アドバイザー

菱沼 幹男氏(日本社会事業大学福祉計画学科准教授)

船戸 義和氏(岩手大学 復興・地域創生ユニット特任助教)

実践報告

① 釜石市社会福祉協議会地域福祉課 菊池 亮 課長

② もっちいと森の仲間たち 代表 望月 達也氏

交流のある災害公営住宅の地域代表者(交渉中)

③ 岩手県社会福祉協議会地域福祉企画部 斉藤 穰 部長

③みんなが集い、ふれあう居場所づくりを通じた地域づくり

「地域の居場所を通じた、つながりづくり」

アドバイザー

秋山由美子氏(日本地域福祉研究所理事)

佐藤 哲郎氏(岩手県立大学社会福祉学部社会福祉学科准教授)

実践報告

① むくまる食堂実行委員会 事務局長 鹿討 康弘氏

② 一般社団法人ココ・アルバ 代表 高橋 早苗氏

③ cochaco(コッチャコ) 代表 多田 真弓氏

④人と地域を創るコミュニティソーシャルワーク

「人口減少と単身化する地域の生活支援のあり方を考える」

アドバイザー

中島 修氏(文京学院大学人間学部人間福祉学科教授)

田中 尚氏(東北福祉大学総合福祉学部社会福祉学科教授)

実践報告

- ① 花巻市健康福祉部地域福祉課 課長 瀬川 文彦氏
- ② 花巻市社会福祉協議会地域福祉課 工藤 淳 係長
- ③ 太田地区生活支援ボランティア協議会 会長 藤原 侑氏

⑤地域自立生活支援へのサービスと意思決定支援

「その人らしい生活を総合的に支えるサービスと意思決定を尊重するしくみづくり」

アドバイザー

田中 英樹氏(東京通信大学人間福祉学部人間福祉学科教授)

豊田 正利氏(東北文化学園大学現代社会学部現代社会学科教授)

実践報告

- ① しんきん成年後見サポート花巻 常務理事 照井 正夫氏
- ② 可児司法書士事務所 司法書士 可児 あさみ氏
- ③ 株式会社ケアート 代表取締役 藤田 甲之助氏

⑥全世代型・全対象型地域包括ケアと包括的支援体制のしくみづくり

「こども、高齢、障がい、認知症など、多問題家族支援と包括的支援体制」

アドバイザー

原田 正樹氏(日本福祉大学社会福祉学部社会福祉学科教授)

木戸 宜子氏(日本社会事業大学専門職大学院教授)

森 明人氏(東北福祉大学総合マネジメント学部産業福祉マネジメント学科准教授)

実践報告

- ① 花巻市健康福祉部長寿福祉課 課長補佐 久保田 和子氏
- ② 一般社団法人かんな社会事業事務所 理事 高橋 岳志氏
- ③ 国立病院機構花巻病院 ソーシャルワーカー 浅沼 充志氏
- ④ 花巻市地域包括支援センター 伊藤 文子所長 (ほか調整中)

⑦花巻市の困窮救済事業「よるひる銀行」からはじまる地域福祉の過去から未来

～「社会的孤立を生まない地域づくり」から持続可能な仕組みづくりに向けて～

アドバイザー

小野 敏明氏(日本地域福祉研究所副理事長)

齋藤 昭彦氏(岩手県立大学社会福祉学部社会福祉学科客員教授)

実践報告

- ① 花巻市社会福祉協議会総務課 晴山 順子 課長
- ② 岩手日報社 編集局 報道部次長 八重樫 和孝氏
- ③ 特別養護老人ホーム明生園 生活相談員 鈴木 壽高氏

※IWATE・あんしんサポート事業の取組報告者

【3日目 8月21日(土) 9:15~12:30】 全体会 ※会場 花巻文化会館

○受付 9:00

◆動画配信サービスでのライブ配信によるオンラインセミナー

【定員 会場参加 100名】

○ワークショップ・分科会報告 9:15~10:45

・総合司会 神山 裕美氏(大正大学社会共生学部社会福祉学科教授)

○総括講演 11:00~12:15

・大橋 謙策氏(特定非営利活動法人日本地域福祉研究所 理事長)

○閉会式 12:15~12:30

・次期開催地(愛媛県今治市) 挨拶

・閉会 挨拶

10 お申込み・お問い合わせ先

○参加費 【会場参加】

一般6,000円、学生2,000円(資料代、2日目分科会参加費)

【オンライン参加】

一般4,000円、学生1,000円(2日目分科会参加費)※資料は各自でダウンロード

※印刷資料希望の場合、別途、一般2,000円、学生1,000円(郵送配布)

【岩手県内参加者※会場参加・オンライン参加いずれも】

一般2,000円、学生1,000円(資料代、2日目分科会参加費)

【1日目 鼎談、シンポジウム】(会場参加・オンライン参加)

一般・学生ともに1日目のみの参加 無料

○その他(会場参加で希望者)

・2日目(8月20日) 昼食(お弁当・飲み物代) 1,000円

※分科会会場周辺には、昼食等を購入できるコンビニやお食事処等が少なく、セミナー申込の際にご希望されるか、各自事前に昼食等をご準備のうえご参加ください。

○申込締切 2021年7月23日(金)

○お申込先 名鉄観光盛岡支店

〒020-0022 岩手県盛岡市大通3-3-10 七十七日生盛岡ビル9階

TEL 019-654-1058 ・ FAX 019-654-1044

※別紙「参加申込書」、「宿泊等のご案内」をご参照ください。



<申込専用サイト>

○お問合せ先 第26回地域福祉実践研究セミナー実行委員会

(社会福祉法人花巻市社会福祉協議会内)

〒025-0095 岩手県花巻市石神町364(担当 小田島・根子・工藤)

TEL0198-24-7222 FAX0198-22-4283

ē-mail : hanamaki-syakyo.vo@proof.ocn.ne.jp

11 留意事項

○新型コロナウイルス感染予防対策について

【ご来場前に】

(1) 会場参加の場合、開催日までの14日間は自ら検温を行い、体調の把握に努めるとともに、セミナー当日も検温を実施します。

37.5度以上の発熱がある方、せき・息切れ・強いだるさなどの症状がある方、頭痛・のどの痛み・嗅覚味覚障がいのある方には、当日のご参加をお断りします。

また、以下の場合にご来場をお控えください。

- ・37.5度以上の発熱、咳、咽頭痛、倦怠感、呼吸困難がある場合
- ・新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者であることが判明した場合
- ・過去14日以内に感染が継続拡大している国・地域への訪問歴がある場合
- ・過去14日以内に入国制限等のある国・地域からの渡航者・在住者との濃厚接触がある場合

(2) お手持ちの携帯電話等に「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）」のインストールをお願いいたします。

アプリのインストールはこちらからお願いいたします。

- ・「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）」

App StoreまたはGoogle Playで「接触確認アプリ」で検索してインストールしてください。

Google Play



App Store



【ご来場時】

(3) 会場では以下を徹底いたしますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

- ・会場に手指消毒剤の設置、セミナー会場の定期的換気
- ・入場時のアルコールによる手指消毒
- ・会場入口にて、サーマルカメラによる検温

※既定の体温以上が検知された場合、再検温のうえ、入場できない場合があります。

- ・会場内では常時マスクの着用
- ・健康状態申告書のご提出にご協力ください。【別紙】

○オンラインによる参加について

申込時においてオンライン参加を希望される場合、第1日目、第3日目は、動画配信サービス「YouTube」での動画配信、第2日目の分科会は、ビデオ会議システム「ZOOM」等(予定)を使用しますので、インターネット使用可能な環境でカメラ付パソコン(2日目必須)やスマートフォン等(1日目、3日目)で参加ください。

また、セミナー参加の際、事前にビデオ会議システム「ZOOM」等の最新版へのアップデートをお願いします。

オンライン参加者には、8月初旬にオンライン参加方法等のご案内を郵送でお送りします。

12 その他

○質疑応答について

セミナー当日の質疑・応答の時間に、発表者等から可能な限り返答予定ですが、時間の都合上、返答できない場合もありますので、ご了承ください。

事前に講演者に質問したことがあれば、申込み時に、発表者等へのご質問等を受付しますので、発表者等の氏名を記入のうえ、質問をお寄せください。

○セミナーの中止または開催方法の変更連絡について

コロナ感染状況等により、本セミナーを中止または開催方法の変更等のある場合は、8月10日(火)午後3時までに花巻市社協ホームページ(<https://hanamaki-syakyo.or.jp/>)に掲載して通知しますので、必ずご確認ください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響、および感染防止の観点から、やむを得ずオンラインのみでの開催などに変更する場合がありますので、ご了承ください。

○会場参加について

会場参加定員を超える申込みのあった場合、抽選を実施し、申込みされた方に郵送で「参加可否決定通知書」を通知し、状況に応じて、オンライン参加への切り替えをお勧めすることがあります。

この「第26回地域福祉実践研究セミナーin岩手・はなまき」は、共同募金の助成を得て実施しています。